

# かとうせきかいらんぼん 可動堰回覧板

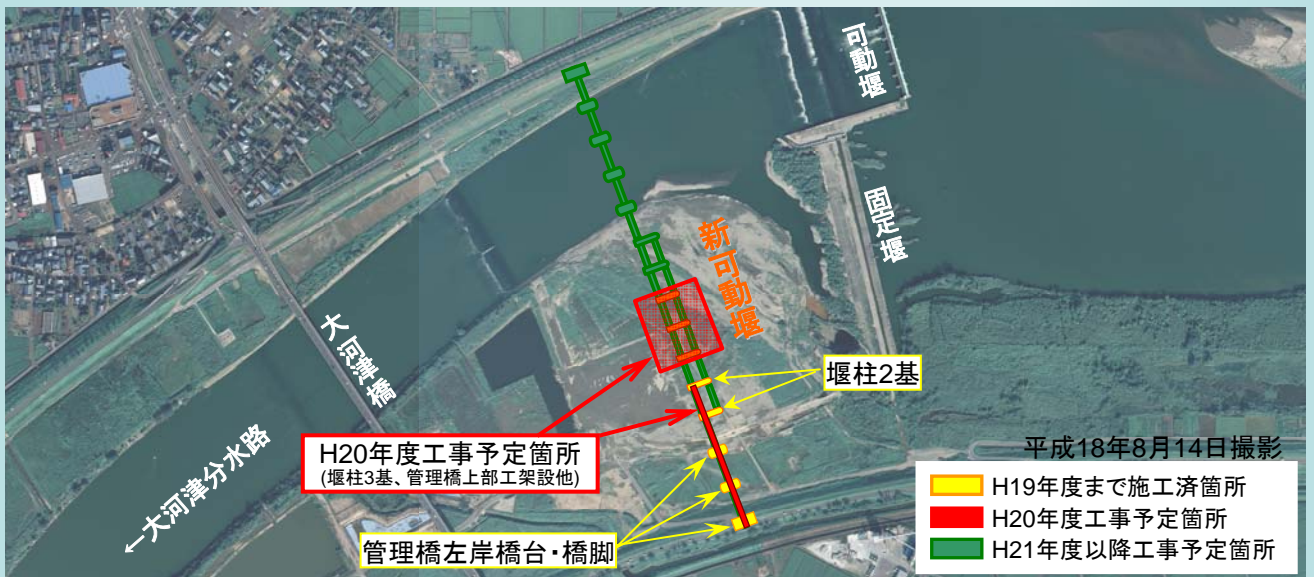
平成20年10月1日号 (No.39)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

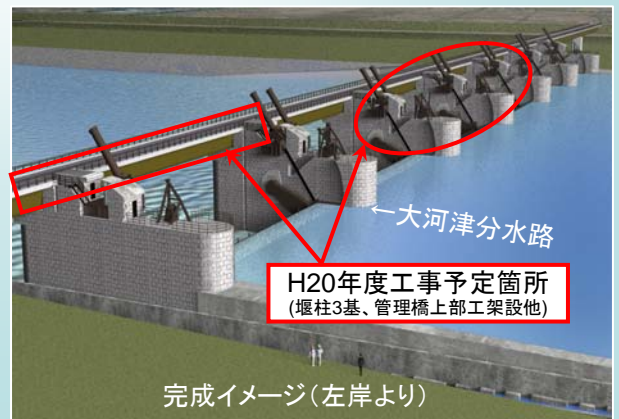
10月から再開される可動堰本体工事や可動堰見学ツアーの開催などについて紹介します。

## 10月から堰本体工事が再開します

可動堰の本体工事は、梅雨前線や台風などの大雨による洪水の被害を回避するため、7月から9月末まで中断していましたが、10月1日より工事を再開します。6月までに左岸側の堰柱2基、魚道などが完成しており、10月からは下の図に示す堰柱3基のコンクリート打設工事、管理橋上部工の架設工事などが本格的に始まります。来年の6月頃には、新しい可動堰の姿がはっきりと見えてくる予定です。



10月からの工事再開に向け、7月から9月末までの中断期間中に現場内にたまった雨水の排水作業を行っています。



## ごあいさつ

9月1日付けで建設監督官でまいりました小幡 淳(おばた じゅん)です。これまで70年以上にわたり越後平野を洪水から守り、潤してきた可動堰の改築工事を担当させていただくこととなりました。今年度も10月から堰本体工事が再開し、工事用車両等の出入りも多くなり、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、事故等の無いよう安全管理に努め、皆様と共にこの歴史的大工事の完成に向け努力していく所存でございますので、今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、工事に関するご意見・ご質問等がございましたら、何時でもご連絡いただければ幸いです。



建設監督官 小幡

## 大河津分水の“現在の可動堰”と“建設中の可動堰”を見学 しませんか？【可動堰見学ツアー開催のお知らせ】

越後平野を洪水から守り、豊かな恵みをもたらし、地域社会の発展に大きく貢献してきた「大河津分水」。その根幹的施設である大河津可動堰は、完成以来70年以上経過し、度重なる洪水や風雨により老朽化が進んだため、平成15年度から可動堰を改築する工事を行っています。今日も安全安心な暮らしを守り続ける可動堰の現状、そして大きな役割を引き続き担うべく建設が進む新可動堰の様子。この2つの可動堰を見学するツアーです。

- ・内 容 : 現在の可動堰の老朽化の状況、建設中の可動堰の工事現場を見学します。
- ・日 時 : 10月28日(火)午前の部 9時30分～11時30分、午後の部 13時30分～15時30分
- ・集 合 : 午前の部は9時20分、午後の部は13時20分までに大河津資料館に集合して下さい。
- ・定 員 : 午前・午後ともに20名ずつ(先着順)
- ・参加費 : 100円(保険代:当日徴収します)
- ・申込期間 : 10月6日(月)～17日(金)※期間内でも定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ・申込方法 : 電話・FAX・メール

※FAX、メールでの申込の場合は、氏名、住所、連絡先、午前の部と午後の部どちらを希望されるかを記入して下さい。

- ・申込・問い合わせ先 : 国土交通省 信濃川河川事務所 大河津出張所

TEL: 0256-97-2121 FAX: 0256-97-2202

メール: s-ohkouzu@hrr.mlit.go.jp

- ・その他 : 雨天や洪水などの場合は、内容変更や中止することがあります。  
服装、履物は汚れても構わないものでお願い致します。

### 【昨年度の可動堰見学ツアーの様子】



現在の可動堰の老朽化の状況を  
間近で見ている様子。



新可動堰の工事現場で堰柱の建設状況  
を説明している様子。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。  
0258-32-3134 (平日 AM9:00～PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)  
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等  
建設監督官(可動堰改築担当): 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>